

鼠径ヘルニア手術を受けられる患者さんへ

	入院日・手術前日	(手術前)	手術当日	(手術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目
目標	手術や麻酔の内容を理解し、安心して手術を受けることができる				体温、血圧、脈拍などが安定している		
検査	適宜、体温・血圧・脈拍などを測定します 						
治療 処置	体重を測定します		腹部レントゲン 	ベッド上で、腹部・胸部レントゲン			
点滴		手術室に入る前に、手術衣に着替えて 血栓予防のストッキングをはきます 点滴をしている場合は看護師がお手伝いします	酸素吸入をします 	心電図・心拍数、血圧、体温等を適宜 測定するモニターを装着し、全身状態を 観察します	医師が診察し、ガーゼ交換をします 		
内服	普段飲んでいる薬の確認をして、内容によっては内服を止めていただく場合がありますが、手術後は必要に応じて薬を再開します 	抗生剤などを点滴します 	医師の指示で、普段飲んでいる薬があれば再開となります	薬を飲むための飲水も、医師・看護師の説明があるまでは飲めません	痛みが強い場合は、痛み止めを使用しますのでご相談ください 		
トイレ		手術室に行く30分前にはトイレを済ませて下さい 尿の管を入れます 		術後2時間はベッド上安静にしてください 寝返りなどの際は、看護師がお手伝いしますのでお知らせください	状態をみて、尿の管を抜きます		
安静度	制限はありません				制限はありません		
食事	制限はありません 	朝から絶食です 水分は 時 分まで飲めます (麻酔科の医師から指示があります)	医師・看護師の説明があるまで、飲んだり食べたりしないでください	朝から食事再開になります 			
清潔	シャワー浴 (看護師がお手伝いできます) 				傷は絆創膏で保護してシャワー浴ができます 		
説明 書類 その他	患者さん確認のため、リストバンドをつけます パンフレットに沿って、入院生活や病棟の案内、必要物品の説明をします T字帯(ふんどし)を売店で1枚購入し、名前を書いて看護師に渡してください 入院診療計画書、手術後使用する病衣の借用書にサインを記入して看護師に渡してください 担当医から手術について、麻酔医から麻酔について説明をします、同意書を記入し看護師に渡してください	ご家族は手術の30分から1時間前には病院にお越しください もし来られない場合は看護師までお伝えください 手術に行く前は身につけている貴金属を外しておいてください 	ご家族は、手術が終わるまで病棟内に待機してください 離れる場合はナースステーションに声をかけてください	退院にあたって心配なことがあれば、ご相談ください  入院証明書などの書類があれば 早めに提出してください  何でもご相談ください	医師の診察後、退院になります 1週間は運動は禁止です 看護師・医師から退院後の生活について説明があります 次回の来院日時についてご確認ください 		